

平成27年度 指定管理者年度総合評価表
(平成27年4月～平成28年3月実施分)

作成日	平成28年 6月 8日
-----	-------------

■指定管理者概要

施設名	八戸市なんごうグリーントウン集会施設		
所在地	八戸市南郷大字市野沢字山陣屋 36 番地 49		
施設概要	設置目的：地域住民の生活向上を図るため、地域活動及び憩いの場として設置 建物構造：木造平屋建 延床面積 249.92 m ² 大広間、和室等		
指定管理者	名称	グリーントウン自治会	
	代表者	会長 古市 忠雄	
	所在地	八戸市南郷大字市野沢字山陣屋 22-120	
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理者の業務	(1) 施設使用の許可に関する業務 (2) 施設、設備等の維持管理に関する業務 (3) その他、市長が必要と認める業務		
市所管課 (問合せ先)	福祉部 福祉政策課 指導監査グループ		
	電話	0178-43-9294 (直通)	
	E-mail	fukushiseisaku@city.hachinohe.aomori.jp	

■指定管理者による自己評価

評価	<ul style="list-style-type: none">地域住民の協力を得て、施設内外の清掃を実施して快適な利用環境作りに努めた。休館日は設けず、開館時間を延長し、地域住民の誰もが気軽に利用できるよう、開かれた施設運営に努めた。
今後の目標	<ul style="list-style-type: none">近隣の公民館と共同でクラブ活動を実施する等、新たな利用者の確保につなげていく。条例等の法令をはじめ「管理の基準」を遵守し、適正な施設管理を行う。

■市（所管課）の総合評価

評価	<ul style="list-style-type: none">施設内外の清掃が行き届いており、利用者の快適な施設環境の確保に努めていた。消防訓練やAED講習会を実施する等、利用者の安全対策強化に積極的に取り組んでいた。
指摘事項	特になし。

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	◎	利用者のニーズに合わせて開館時間を延長しているほか、休館日は設けず柔軟な運営を行うことで、市民サービスの向上に努めていた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	○	管理運営に必要な人員が配置されていた。
従事者の労働環境確保	—	地域住民による管理のため対象外。
従事者の教育・研修	—	地域住民による管理のため対象外。
緊急事態への対応	○	事故、災害等の緊急事態に対する対応（準備）が出来ていた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。
報告書等の提出	○	年度事業計画書、年度収支計画書、年度事業報告書等が提出期限内に適切に提出されていた。
口座管理、経理の区分	—	指定管理料がないため対象外。
通帳、印鑑の管理	—	指定管理料がないため対象外。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	届出の必要な事例なし。
指定管理開始前における準備	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	○	代表者の変更があった際に、届出が適切に行われていた。
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が適切に行われていた。 (使用制限、入場拒否等の事例はなし。)
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。

2 運営状況		
指標	評価	評価に対する説明
施設利用状況	○	利用者実績は前年度を下回ったが、町内の交流の場として利用されていた。 平成 25 年度実績 1,171 人 平成 26 年度実績 1,175 人 平成 27 年度実績 945 人
その他の取組 (運営に関する工夫)	○	消防訓練や A E D 講習会を実施する等、緊急時の対応に努めていた。

3 収支状況		
指標	評価	評価に対する説明
指定管理業務の収支状況	—	施設の維持管理に要する経費は、地元自治会で徴する維持管理協力金や自治会費等で賄われていた。

4 運営に係る体制整備状況等の状況		
指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	苦情・要望等を随時聞き取り、運営管理に反映させるよう努めていた。
施設概要(利用方法)の周知	○	自治会広報により周知していた。
苦情・要望等の受付体制	○	意見箱設置の他、苦情・要望等を随時受付する体制が整備されていた。
苦情・要望等への対応	—	苦情・要望等が無かった。
個人情報保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	節電や節水を貼紙等で積極的に呼びかけ、環境への配慮を適切に行っていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
	実施状況
自主点検状況	<ul style="list-style-type: none"> 施設・備品・機械等について随時点検を実施し、消耗品等の交換を行った。 防火管理、冬季の水道凍結防止を徹底した。

2 定期モニタリング

定期報告状況	実施状況
	四半期ごとの光熱水使用量の報告や年間事業報告書等が提出され、内容も適切であった。

3 随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	2回	5月19日	GL、担当	管理運営状況実地調査
		10月20日	担当	施設の管理運営状況確認
実施結果				
四半期業務報告書や年間事業報告書等が提出され、内容も適切であった。				

※GL：グループリーダー